

2013 年度入試における出題ミスについて

2013 年 1 月 26 日(土)に実施した、一般入試ターミナル型 1 日目の「日本史 B」(選択科目)の試験問題に出題ミスのあったことが判明いたしました。本件は、2013 年 8 月 21 日付けで外部より間違いを指摘する文書を受領し、確認を行った結果、出題ミスであることが明らかになったものです。試験実施時には、受験者等から本件についての指摘はありませんでした。具体的な内容および対応は以下のとおりです。

● 出題ミスの箇所・内容

日本史 B 試験問題抜粋

I 次の各問(問 1 から問 15)に答えなさい。解答は、解答用紙の該当欄に記入しなさい。

問 2 日本で鑄造された貨幣に関する記述として、誤っているものはどれか。ア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 富本銭は、7 世紀に日本で鑄造された貨幣である。
- イ 和銅開珎は、8 世紀に日本で鑄造された貨幣である。
- ウ 永楽通宝は、15 世紀に日本で鑄造された貨幣である。
- エ 寛永通宝は、17 世紀に日本で鑄造された貨幣である。

本設問の正解を選択肢ウであるとしておりましたが、選択肢イにおいても和同開珎と記すべきところを誤って和銅開珎と表記してあることが判明しました。このため、選択肢イも誤っている記述と判断されることから、選択肢イも正解とすることが妥当となります。

● 出題ミスに関する対応について

この設問について、選択肢ウに加えてイも正解として採点のやり直しを実施いたしました。この結果、当該出題ミスにより、合否判定において不利益を受けた受験生はおりませんでした。

今回、このような出題ミスを発生させましたことは誠に遺憾であり、受験生の皆様をはじめ、関係各位に深くお詫び申し上げます。今後は、入試に関する学内責任組織である入試委員会を中心に、入試問題の点検および校正作業をこれまで以上に慎重かつ厳重に行い、再発防止に努める所存です。

2013 年 9 月 6 日
多摩大学